

学生会7月企画講演会

モノづくりにおける 化学工学系人材(人財)の役割と期待

講演者

公益社団法人化学工学会
関東支部長
綜研化学株式会社 川瀬 進



講演内容

1. 研究開発における化学工学の役割

私の新商品・新技術の開発経験談・・・ポリマー微粒子材料の開発物語
新素材の開発、シーズとニーズの出会い、粉体化プロセスの開発、用途開拓とマーケティング、特許問題、
米国市場へのPR、粉体製品の横展開、単分散粒子へのこだわりが生んだ2色電子ペーパー、研究開発の
モチベーション、など

2. 資源・エネルギー問題について

福島第1原発事故について、電力インフラの仕組みが変わる、世界規模での資源獲得競争、資源のない日
本が生きる道、グローバルスタンダードから取り残される日本のガラパゴス化、化学工学会のグリーンケミ
ストリーへの取り組み

3. 化学工学系の学生に期待すること

化学工学は現象、事象を体系的、俯瞰的に見ることができる唯一の学問体系
大学で学んでほしいこと、自立(自律)に向けて、企業の人づくり、技術者に期待されること、グローバル化へ
の対応、人脈ネットワーク作り、マネジメント(人を動かす)

日時： 7月9日(土) 15:00～17:00 (予定)

会場： 早稲田大学理工学部キャンパス

※講演終了後、同大学内食堂にて講演者を含めた懇親会あり

担当大学: 慶應義塾大学 山口 takashi-yamaguchi-_
@hotmail.co.jp

三井 future.mai@gmail.com